

2026 看護の日

5月12日は『看護の日』

19世紀半ばイギリスのクリミア戦争で負傷兵たちへの献身的な看護をおこない、近代看護の教育の母と言われている“フローレンス・ナイチンゲール”の誕生日を『看護の日』と制定されました。

そして5月12日を含む1週間は『看護週間』とされています。

今年度のテーマ『見つめる、その先のわたしへ』をもとに、地域の皆様に看護や介護や健康について身近に感じていただける機会となるよう2026年5月14日(木)に看護部で看護の日のイベントを開催いたしました。

当日は、患者さんやご家族に「看護の日」を知っていただくきっかけになるよう日本看護協会のキャラクター『かんごちゃん』のイラスト入りグッズをお配りしました。



また、自分の健康や生活を考えていただけるように骨密度測定や介護相談コーナーを設けました。骨密度測定では自身の身体に向き合う機会となり、結果に一喜一憂する姿も見られ、楽しいひと時を過ごすことができました。

今後も地域の皆さまに寄り添い、安心していただける医療・看護の提供に努めてまいります。



中井記念病院